



# 平成27年9月定例議会で 若井のりかず議員が代表質問

質疑の内容は、次の通りです。(要旨)

## 1 高齢者が集う店と連携を

**問** 高齢者が集まる店舗に文京区版オレンジカフェマーク※注を掲示し、高齢者あんしん相談センター職員が巡回して、相談や見守りができないか。 ※注) オレンジカフェ：認知症カフェ

**区長答** 認知症の人や家族が気軽に立ち寄れる場については、地域住民の主体的な取り組みが望ましい。協力店舗等の拡大など、居場所の拡充を検討する。



認知症サポーターステッカー▶

## 2 民営自転車駐車場補助を

**問** 地域によっては、自転車駐車場の設置場所がなく、放置自転車が減らない状況がある。民営自転車駐車場の補助事業に取り組むべき。



**区長答** 民営自転車駐車場の整備等の助成を行う区もあり、助成について調査・研究する。

## 3 早期からの主権者教育を

**問** 18歳選挙権実施に向け、若者の政治参加意識を高めるため、子どもへの主権者教育の取り組みを充実させるべき。

**教育長答** 小・中学校で、参政権等の学習、選挙出前授業や模擬投票・開票作業の体験活動を行い、選挙に対する意識向上を図っている。今後も、適切な教育活動を展開する。



**実現** 28年度 重点施策になりました。

## 4 UN Women(ウィメン)※注について

**問** UN Women日本事務所は、小・中学校、大学へ赴き、人権教育、国際教育等を授業に取り入れるとともに、大学構内の保育所設置も将来的に取り組むことを望む。

**区長答** 当該事務所には、区内小・中学校等で、人権意識の向上や国際理解教育の促進につながる活動を担い、大学等と連携し、本区から様々な発信をしていくことを期待する。

※注) UN Women：ジェンダー(性)平等と女性エンパワーメント(湧活)のための国連機関

# 公明党のがん対策が前進!

日本人の2人に1人がかかり、3人に1人が亡くなる〝国民病〟とも言える病気が、がんです。

その撲滅に向けて、国は公明党の推進を受けて全力で対策を進めており、文京区でも検診体制の充実など取り組みが加速しています。

### 乳がん・子宮頸がん対策

乳がん **7か所へ!**  
子宮頸がん **14か所へ!**

受診機関が拡大!

### 胃がん・大腸がん対策

胃がん **費用は無料。土曜受診も可能に!**  
大腸がん **特定健診の受診率向上で早期発見へ!**

※医療機関にお問い合わせください。

	対 象	期 間
胃がん検診	40歳以上の方	6月15日～10月31日 ※今年度は終了
大腸がん検診	40歳以上の方	特定健康診査実施期間(6月15日～28年1月30日)
乳がん検診	40歳以上で本年度中に偶数の年齢になる方	4月10日～28年3月31日
子宮がん検診	20歳以上で本年度中に偶数の年齢になる方	4月10日～28年3月31日



### がん教育を推進

**実現** 28年度 重点施策になりました。



「豊島区のがんに関する教育」を視察しました

### 推進します!

- ◆胃がん検査にピロリ菌検査の導入
- ◆ピロリ菌検査費用の助成制度導入
- ◆乳がん検診の夜間・日曜受診と啓発運動の促進
- ◆乳がん検診のマンモグラフィ検査と超音波検査の選択

問い合わせ ●健康推進課 ☎5803-1229

